

生産情報公表牛肉の生産行程についての検査方法の一部を改正する件新旧対照条文

○生産情報公表牛肉の生産行程についての検査方法（平成15年10月31日農林水産省告示第1798号）

（傍線の部分は改正部分）

新（平成20年11月11日農林水産省告示第1611号）	旧
<p>（適用の範囲）</p> <p>第1条（略）</p> <p>（生産行程についての検査）</p> <p>第2条 生産情報公表牛肉の生産行程についての検査は、当該認定生産行程管理者等が牛の個体識別番号等（牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法（平成15年法律第72号）第2条に規定する個体識別番号又は生産情報公表牛肉の日本農林規格（平成15年10月31日農林水産省告示第1794号）第6条に規定する個体識別情報をいう。以下同じ。）ごとに、次に掲げるところにより行うものとする。</p> <p>一 当該牛の個体識別番号等ごとの生産行程の管理記録（「出生の年月日」、「雌雄の別」、「管理者の氏名又は名称、<u>住所及び連絡先</u>並びにその管理の開始の年月日」、「牛の飼養のための施設の所在地及び当該飼養施設における飼養の開始の年月日」、「とさつの年月日」、「牛の種別」、「と畜者の氏名又は名称及び連絡先並びに当該牛がとさつされたと畜場の名称及び所在地」、「管理者が給餌した飼料の名称」、並びに「管理者が使用した動物用医薬品の薬効別分類及び名称」についての記録をいう。以下同じ。）の作成及び保管が適正であることの確認</p> <p>二～四（略）</p>	<p>（適用の範囲）</p> <p>第1条（略）</p> <p>（生産行程についての検査）</p> <p>第2条 生産情報公表牛肉の生産行程についての検査は、当該認定生産行程管理者等が牛の個体識別番号等（牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法（平成15年法律第72号）第2条に規定する個体識別番号又は生産情報公表牛肉の日本農林規格（平成15年10月31日農林水産省告示第1794号）第6条に規定する個体識別情報をいう。以下同じ。）ごとに、次に掲げるところにより行うものとする。</p> <p>一 当該牛の個体識別番号等ごとの生産行程の管理記録（「出生の年月日」、「雌雄の別」、「管理者の氏名又は名称及び<u>住所</u>並びにその管理の開始の年月日」、「牛の飼養のための施設の所在地及び当該飼養施設における飼養の開始の年月日」、「とさつの年月日」、「牛の種別」、<u>「牛の管理者の連絡先</u>」、「と畜者の氏名又は名称及び連絡先並びに当該牛がとさつされたと畜場の名称及び所在地」、「管理者が給餌した飼料の名称」、並びに「管理者が使用した動物用医薬品の薬効別分類及び名称」についての記録をいう。以下同じ。）の作成及び保管が適正であることの確認</p> <p>二～四（略）</p>